

Kashimura
BL-12

保管用
保証書付

Bluetoothインナーイヤホンマイク

取扱説明書



もくじ

安全上のご注意 1 | 使用方法 (初めて使用する場合) - 6
警告 2 | Bluetooth接続時のペアリング方法 7-11
注意 3 | 使用方法 12-13
各部の名称と働き 4 | 故障かな?と思ったら 14
使用上のご注意 5 | 保証書 15

* お買い上げありがとうございました。
* ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
* お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

* ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
* ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
* また注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

表示の説明

危険 この表示は「人が死亡または重傷を負う差し迫った危険が想定される内容」を示しています。
警告 この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
注意 この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

記号の説明

この記号は必ず実行していただく内容を示しています。
この記号はおこなってはいけない内容を示しています。

危険

* 耳を刺さるような大きな音量で長時間続けて聞くことと聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。
* 走行中での携帯・自動車電話の使用は法律で禁止されていますので万が一電話をかける場合は安全な場所で停車してから携帯電話の操作をおこなってください。
* 走行中はハンズフリー通話以外には使用しないでください。
* 航空機の運行に支障をきたす恐れがありますので、本製品は機内で使用しないでください。

警告

* 本製品を正常にご使用中、異常・発熱・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。(感電・火災・事故の原因となります。)
* 熱源の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。(火災・事故の原因となります。)
* 本製品を充電する際は必ず付属されているDC充電器および、USBケーブルをご使用ください。(火災・故障の原因となります。)
* 付属品のDC充電器とUSBケーブルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。DC充電器は12V/24V、USBケーブルはUSB端子5V以外では使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)
* 自動車内で使用した場合、車中により車載電子機器に影響を与える場合があります。安全運転を損なうおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)
* 充電終了後は必ずUSBケーブルから本製品を外し、USBケーブルをUSB端子から抜いてください。(火災・事故の原因となります。)
* USBケーブルのコードや端子が傷んだり、USB端子の差し込みがゆるいときは使用しないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)
* USBケーブルのコードを傷つけたら、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、まじもみなどをせたり、はさみ込んだり、加工したり、本体に巻きつけたらしないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)
* 子供だけで使用せたり、幼児の手の届く所では使用しないでください。(事故やけがを及ぼすおそれがあります。)
* 水につけたり、ぬらしたりしないでください。また湿気の多い所やぬれた手で使用しないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)
* 絶対に分解・修理・改造をしないでください。(発火や異常動作によるけがの原因となります。)

注意

* 窓を閉めきった自動車の中やキャブボードの上などの直射日光がある場所やエアコンの吹き出し口などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。(事故・故障の原因となります。)
* USB端子からUSBケーブルを抜く時は、必ずUSB端子を持って抜いてください。
* 落としたり、ぶつかりして破損した場合は使用しないでください。(感電・発火の原因となります。)
* 充電完了後に長時間USBケーブルをUSB端子に接続したままにしないでください。また充電終了後は必ずUSB端子からUSBケーブルを抜いてください。(事故・故障の原因となります。)
* 調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください。(事故・故障の原因となります。)
* イヤホンパッドはしっかりと取り付けてください。イヤホンパッドがはずれて耳に残るとけがや発熱の原因となることがあります。
* イヤホンマイクが合わないと感じたときは早急に使用を中止し医師または弊社の相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。
* イヤホンマイクは首を上げすぎると首が外に濡れます。首を上げすぎで、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。首の多い所では音量を上げてしまいがちですが、イヤホンマイク使用中はいつも呼びかけられて騒がせられるくらいの音量を目安にしてください。
* 子供の手の届く所には保管しないでください。
* 湿気の多い所には保管しないでください。(絶縁劣化により感電することがあります。)

各部の名称と働き



右耳で使用する場合

* 互用になっている耳掛けフックを取り外し、右耳にだけ挿入してください。
* 取り替える際は耳掛けフックが折れないように丁寧に扱ってください。
* 耳掛けフックの折れを本体に伝えつけないようゆっくり外してください。

製品仕様 ※動作時間は携帯電話機や使用環境によって異なります。

無線方式	Bluetooth Ver.2.1 + EDR
対応プロファイル	ハンズフリー (HFP)/ヘッドセット (HSP)
無線距離	約10m以内
電源供給	リチウムポリマー電池
充電時間	約2時間 ※
連続使用時間	最大約3時間 (待ち受け最大約140時間) ※
外径寸法と重量	43.5W×17H×29.5D (mm) 6g (耳掛けフック除く)
動作環境	温度0~45℃ (結露しないこと)
付属品	DC充電器/USBケーブル/耳掛けフック/イヤホンパッド(XS,S,M,L)

使用上のご注意

良好な通信のために

* 接続機器とは見出し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
* 電気製品 (AV機器・OA機器・電子レンジなど) から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどは、受信障害になる場合があります。
* 無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
* 接続機器からの接続要求に応答するために、低電力ではありますが常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにすることを勧めます。

内蔵電池について

* 3時間以上の長時間の充電はしないでください。
* 電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
* 十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなったり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。

使用する電波について

* 充電時は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありません。以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。

※病院内・車庫内・航空機内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
※電子レンジ・ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
※自動ドア・火災感知器など
※工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局)
※特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)
※IEEE802.11b/g無線LAN機器

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉を発生するおそれがあります。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) が運営されています。

使用方法 (初めて使用する場合)

【付属のDC充電器とUSBケーブルを使用し本製品を充電します。】

* 本体のランプが赤色に光ると充電が開始されます。
* 充電中に本製品を使用することはできません。
* 充電が終了すると本体の赤色ランプは消えます。(充電時間の目安は電池切れの状態で約3時間)

【ペアリング (初期設定) をします。】

7~11ページに主なBluetooth搭載機種種のペアリング方法が書いてありますので下記の内容と合わせてご確認ください。

①本製品の電源がOFFになっていることを確認してください。
②電源ボタンを約5~7秒押し続けて、電源ランプが赤・青交互の点滅になったら離してください。
③赤・青交互の点滅がペアリング可能な状態となります。
④使用する携帯電話のBluetooth機能設定にてペアリング可能な機種を検索してください。検索方法は携帯電話機により異なりますので、詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。
⑤検索画面に「BL-12」と表示されますので選択してください。
⑥認証のためにパスキーの入力が必要になりますので「0000」とゼロ4つを入力してください。(携帯電話機により必要な場合があります) 接続する機種 (プロファイル) の選択を要求された場合は「ハンズフリー」を選択してください。「ハンズフリー」以外を選択し使用した場合機能は正常に動作しない場合があります。
* 携帯電話機によりパスキーの入力が省略される場合があります。
* 「[パスキー]」という表記名は携帯電話機の機種により異なりますので詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。
⑦本製品の電源ランプが青色点滅になったらペアリング設定は終了です。
* ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合はもう一度始めからやり直してください。
* 本製品に対して使える携帯電話機は1台となります。2台以上の携帯電話機とペアリングする事はできませんが、2台同時に使うことはできません。

【電池切れについて】

* 電池が無くなるまで赤色ランプは約3~4秒押し続け、ランプがついたら離してください。(イヤホンからは電子音が鳴ります。)
* 電池切れになった場合には付属品のDC充電器とUSBケーブルを使用して充電してください。

主なBluetooth搭載機種種のペアリング方法

※ペアリングする時は、本製品のランプを赤・青の交互点滅にした状態でおこなってください。

NTT docomo

機種	NEC N-06C	NEC MEDIAS	NEC N-05C/03C/02C/08B
ペアリング画面	メニュー ↓ 本体設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ デバイスのスキャン	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ デバイスのスキャン	メニュー ↓ LifeKit 便利ツール ↓ Bluetooth ↓ 新規機器登録 ↓ 「BL-12」と表示された番号を選択
接続完了	接続完了	接続完了	別のサービスにも接続しますか? 「NO」を選択 ↓ 接続完了

シャープ SH-12C

アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ デバイスのスキャン	シャープ SH-06C/05C/01C/07B ↓ メニュー ↓ LifeKit 便利ツール ↓ Bluetooth ↓ 新規機器登録 ↓ 「BL-12」と表示された番号を選択	サムスン GALAXY S II/GALAXY S ↓ メニュー ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ デバイスのスキャン
接続完了	接続完了	接続完了

※ペアリングする時は、本製品のランプを赤・青の交互点滅にした状態でおこなってください。

NTT docomo

機種	ソニー Xperia(S0-02C)	パナソニック P-07C	パナソニック P-05C/03C/06B/04B
ペアリング画面	メニュー ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ 端末のスキャン	メニュー ↓ 本体設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ 端末のスキャン	メニュー ↓ LifeKit 便利ツール ↓ Bluetooth ↓ 新規機器登録 ↓ 「BL-12」と表示された番号を選択
接続完了	接続完了	接続完了	別のサービスにも接続しますか? 「NO」を選択 ↓ 接続完了

au

機種	シャープ IS128H	シャープ NFOBER ADI/IS11SH	シャープ IS05/IS03
アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ デバイスのスキャン	メニュー ↓ 端末設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ 新規デバイス登録	メニュー ↓ メインメニュー ↓ 設定 ↓ ワイヤレス設定 ↓ 端末のスキャン	メニュー ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ Bluetooth設定 ↓ Bluetooth/「スキー」(0000)を入力
接続完了	接続完了	接続完了	Bluetoothメニューの「機器リスト・接続・切断」リストから登録した「BL-12」と接続 ↓ 接続完了

※ペアリングする時は、本製品のランプを赤・青の交互点滅にした状態でおこなってください。

au

機種	シャープ IS128H	シャープ NFOBER ADI/IS11SH	シャープ IS05/IS03
アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ デバイスのスキャン	メニュー ↓ 端末設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ 新規デバイス登録	メニュー ↓ メインメニュー ↓ 設定 ↓ ワイヤレス設定 ↓ 端末のスキャン	メニュー ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ Bluetooth設定 ↓ Bluetooth/「スキー」(0000)を入力
接続完了	接続完了	接続完了	Bluetoothメニューの「機器リスト・接続・切断」リストから登録した「BL-12」と接続 ↓ 接続完了

※ペアリングする時は、本製品のランプを赤・青の交互点滅にした状態でおこなってください。

au

機種	シャープ SH110/101/009/008/007	シャープ SH005/004	シャープ SH005/004
アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ デバイスのスキャン	メニュー ↓ ツール ↓ Bluetooth ↓ Bluetooth設定 ↓ Bluetooth/「スキー」(0000)を入力	メニュー ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ Bluetooth/「スキー」(0000)を入力	メニュー ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ Bluetooth/「スキー」(0000)を入力
接続完了	接続完了	接続完了	接続完了

※ペアリングする時は、本製品のランプを赤・青の交互点滅にした状態でおこなってください。

SoftBank

機種	シャープ SH005/004	シャープ SH005/004	シャープ SH005/004
アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ デバイスのスキャン	メニュー ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ Bluetooth/「スキー」(0000)を入力	メニュー ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ Bluetooth/「スキー」(0000)を入力	メニュー ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth設定 ↓ Bluetooth/「スキー」(0000)を入力
接続完了	接続完了	接続完了	接続完了

使用方法 ※充電中は本製品を使用する事はできません。

【電源をONにする】

電源ボタンを青色ランプがつくまで約3~4秒押し続け、ランプがついたら離してください。(イヤホンからは電子音が鳴ります。)
ペアリングされた機種は音機器とも残りますので、本製品をONにする際は数秒後に携帯電話が認識しそのまま使える状態になります。
* 携帯電話が認識しない場合は携帯電話で接続操作をしてください。
* 本製品と携帯電話の接続状況については携帯電話で確認してください。接続状況の確認方法については携帯電話機の取扱説明書をご参照してください。

【電源をOFFにする】

電源ボタンを青色ランプがつくまで約3~4秒押し続け、ランプがついたら離してください。(イヤホンからは電子音が鳴ります。)
* 電源がOFFの状態の際は電源ランプは消えます。

【電話をかける】

本製品からの発信はできませんので、携帯電話から発信してください。携帯電話から発信し相手から電話に出るとイヤホンから電子音が鳴りますので、鳴った後に電源ボタンを2回連続で押し本製品に電話切替えをしてください。
* 携帯電話の機種により携帯電話から発信後に自動でイヤホンに切替わる機種もあります。
* 電源ボタンを2回連続で押しても切替わらない機種の場合は携帯電話で切替えてください。

【電話をうける】

イヤホンから着信音がしたら電源ボタンを1回押しします。(イヤホンからは電子音が鳴ります。)

【電話をきる】

電源ボタンを1回押しすると電話が終了します。(イヤホンからは電子音が鳴ります。)

【着信を拒否する】

イヤホンから着信音がしたら電源ボタンを電子音が鳴るまで長押ししてください。

【リダイヤルする】

最後にかけた電話番号へリダイヤルする場合は電源ボタンを2回連続で押ししてください。
* 携帯電話により連続してリダイヤルができない場合があります。リダイヤル機能が働かなくなった場合は時間を置いてから再度リダイヤルをしてください。

【音量を調節する】

音量を大きくする場合は音量大ボタンを、音量を小さくする場合は音量小ボタンをそれぞれ1回ずつ押し調節してください。
* 音量がそれぞれ最大・最小になった時にはイヤホンから電子音が2回鳴ります。

【ミュート機能】

通話中に音量大ボタンを電子音が鳴るまで長押しするとミュート機能がONになり通話相手に自分の声が伝わりなくなります。
ミュート機能をOFFにする場合は、音量大ボタンを電子音が鳴るまで長押ししてください。
* ミュート機能が動作中はイヤホンより電子音が3秒間隔で鳴ります。
* 携帯電話の機種によりミュート機能が使えない場合があります。

故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない。	電源ONの動作をおこなってもLEDが点灯しない場合は、バッテリーの残量が不足している。 青いLEDが点滅している。	付属のDC充電器とUSBケーブルを使用し充電してください。 新しいLEDが点滅している状態は電源がONの状態です。
ペアリングができない。	電源OFFの状態から電源ボタンを5~7秒押し続けてペアリングモードにならない。 長時間、赤と青のLEDが交互に点滅している。	電源OFFの状態から電源ボタンを5~7秒押し続けてペアリングモードにしてください。 正常にペアリングをおこなう状態になっていない可能性があります。一度設定を中止し電源をOFFにしてから改めてペアリングをしてください。
通話音量が小さい。	音量レベルが最小になっている。 ペアリングが完了されていない。	ボリュームを上げてください。 ペアリングをしてください。
通話ができない。	携帯電話の設定がイヤホン設定になっていない。 通信時の操作が早い。 携帯電話で発信してからイヤホンの切替えをしていない。	携帯電話の設定を変更してください。 イヤホンから着信音がしてから電源ボタンを押してください。 携帯電話で発信後、イヤホンの切替えをしてください。
途中で通話が切れる。	携帯電話から10m以上離れた状態でペアリングが解除されている。 鉄筋の入った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある。	携帯電話から10m以内の範囲に入り携帯電話で本製品との接続操作をしてください。 場所を移動して使用してください。

以上の処置をしたにも具合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止しお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。

12